

MINICON α

FAST RISE & ECO

この度は弊社製品<MINICON α>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。MINICON α は、フューエルインジェクタータイミングを制御することにより、エンジンレスポンス向上、燃費改善を目的としたミニサブコンピューターです。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

※別売エアコンアダプターと組み合わせることにより、加速時の一定時間エアコンコンプレッサーを停止し省エネ運転をおこなうことが可能です。

※すでに当社製品ADICを装着されている車両には取り付け出来ませんのでご了承ください。※その他弊社製品との組み合わせは可能です。

⚠ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
- 本体は運転の妨げにならない場所に固定して下さい。
- 本製品はインジェクター信号制御を目的に製作されています。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす 場合が考えられますので十分慎重に取り扱して下さい。なお何かの原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負いませんのでご了承ください。

⚠ 注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落下させたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。
- 電子制御に関わる部分です。接続位置、接触不良が無いように慎重に作業をおこなって下さい。
- 配線を這わす時には可動部分は避けて取り付けして下さい。巻き込まれたり引っ張られたりしてハーネスが断線しないように注意して下さい。

【MINICONα の機能と特徴】

- MINICONα の独自回路により、インジェクタータイミングを変化させ、エンジンフィーリング向上が可能です。
*特にアクセル開度約30%～よりのエンジンフィーリングが向上します。
- カブラーオンの取り付けが可能です。(一部車両は電源線を接続配線する場合があります)
- 本体横のスイッチを切り替えることにより、モードを簡単に切り替えることが出来ます。

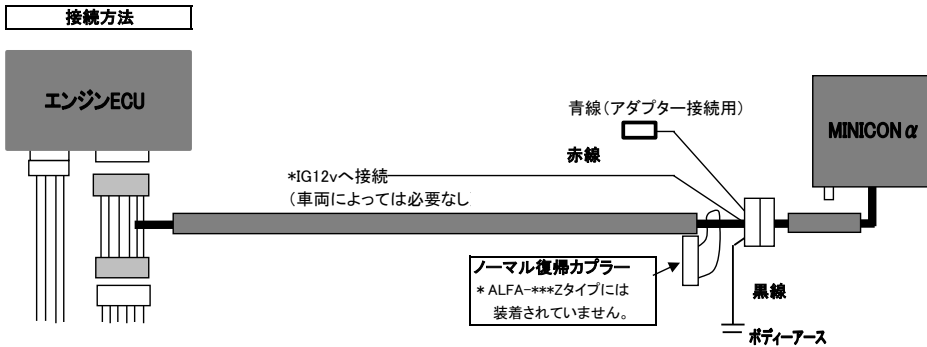
【MINICONα の取り付け作業の注意】



- 取り付け作業は**エンジンキーを抜いてから約5分以上経過してから**おこなって下さい。
→完全に車両電源がシャットダウンしないうちに作業をおこなった場合、エンジンチェックが点灯してしまいます。
- 取り付け作業は**バッテリーをはずさず**におこなって下さい。
→ECUの学習がリセットされ、エンジン不調他の症状が発生する可能性があります。
- 本体の取り付けは高温、水のかかりやすい場所を避け、取り付け向きに注意して固定して下さい。

【取り付け方法】

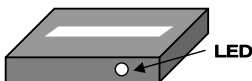
- MINICONα は車内のエンジンEGUに接続します。EGUの位置を確認してから作業をおこなって下さい。
*装着車両によってはIG12v電源を接続する場合があります。



- ①エンジンECUの位置を確認し、作業が出来る状態にして下さい。
● ECUの場所は適合表の備考欄にて確認して下さい。(弊社ホームページ上に記載)
- ②MINICONα のハーネスカブラーと同形状のカブラーをECUより抜いて下さい。
- ③MINICONα のカブラーを確実に割り込み接続して下さい。
- ④MINICONα の黒線を確実にポディーアースして下さい。
- ⑤MINICONα のハーネスより赤線が出ている場合は、赤線をIG12v(イグニッションキーオン12v)へ接続して下さい。
●赤線が出ていない車両は接続しなくても可(適合表にて確認出来ます)
- ⑥配線を運転の妨げにならないようまとめて下さい。
- ⑦6極カブラーから出ている青線はオプションのACアダプター接続用です。オプション未使用時は使用しません。

【作動確認方法】

- 本体が正常に働いているかMINICONα 本体横のLEDの状態とエンジンの吹け上がりにて確認して下さい。
*確認作業は安全な場所でおこなって下さい。



- ①イグニッションキーをONにするとLEDは点灯します。
- ②エンジンが正常に吹け上がればOKです。エンジンが正常に吹け上がらない場合は、エンジンを停止させ配線接続等を見直して下さい。
*最近の車両では、停止時の空吹かしを行った場合3000rpm～にて回転リミッターが働く車両があります。このことを考慮し、確認をおこなって下さい。

【本体固定方法】

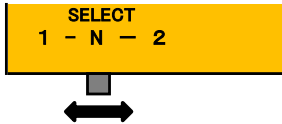
- MINICONα 本体を両面テープにより確実に固定して下さい。



注意: ● MINICONα ハーネスの延長はトラブルのもとになります。絶対におこなわないで下さい。

【設定方法】

- MINICONα は本体横の切り替えスイッチにより下記の3段階の切り替えが出来ます。品番によりスイッチの役割が異なります。



MODE	ALFA-***X の内容	ALFA-***Z の内容
MODE 1	中高回転域のトルク感UPを狙ったモードです。 * アクセルを明け気味の運転時に大きな効果を生みます。	低速～高速までオールマイティーな特性のモードです。 * 低速域の特性はNモードに順じます。
MODE N	ノーマルモードです。	低中速域でのフラットトルクを狙ったモードです。 * 低中速域にて絶妙なトルク感が得られます。
MODE 2	ACアダプターを使用した時の拡張モードです。 * 仕様はモード1に順じます。	中高回転域のピーキーさを狙ったモードです。 * アクセル開度が大きい時に威力を発揮します。

【ノーマル復帰方法】

- 万が一、エンジン不調等の症状やエンジンチェックランプが点灯する場合は、ノーマル状態へ戻して走行して下さい。

<ALFA-***Xの場合>



ノーマル復帰ケーブル

- 本体横のスイッチにて<N>の位置へレバーを倒して下さい。
- 症状が改善されない場合はMINICONα 本体より6極ケーブルを抜き、ノーマル復帰ケーブルへ差し替えて下さい。
- ノーマル復帰しても不調の状態が直らない時は？
 - * 全てのハーネスを抜き、完全にノーマル状態に戻して下さい。
 - * 完全にノーマル状態にしても直らない場合、MINICONα の制御とは関係の無い部分の原因が考えられます。

<ALFA-***Zの場合>

- 全てのハーネスを抜き、完全にノーマル状態に戻して下さい。
- * 完全にノーマル状態にしても直らない場合、MINICONα の制御とは関係の無い部分の原因が考えられます。

【トラブルチェック】



警告 走行中などでエンジンチェックランプが点灯しエマージェンシーモードに入り、エンジンが吹けあがらない状態になった場合は、車両を安全な場所へ移動し一旦停車させ、エンジンを停止し1～2分後にMINICONα をノーマル状態にして再始動させて下さい。

<アイドリング不調>

- ハーネスの挿入方向、接触等を再確認して下さい。
- 取り付け作業時にバッテリーをはずしてしまうとアイドリング学習が必要です。カーディーラー等にて確認して下さい。

<エンジンチェックランプ点灯、吹けあがらない>

- ハーネスの挿入方向を再確認して下さい。

<点灯したチェックランプを消す方法>

- 正常な状態で、<エンジン始動>⇄<1分間エンジン停止>を3～5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断し、エンジンチェックが消えます。
- 何度やってもエンジンチェックが消灯しない時は、カーディーラー等の専用機器のある工場にてエンジンチェックランプを消してもらって下さい。